

南あわじ



5



淡路ファームパークイングランドの丘では、1年を通して季節野菜の収穫体験が行われています。例年4月上旬から5月下旬頃には、全国的に有名な市の特産物である玉ねぎの収穫が体験できます。島内外から訪れた多くの方が、用意された袋いっぱいに大きく育った大地の恵みを詰めていました。(4月12日撮影)

新玉ねぎ、親子で収穫体験

市政ひろば	2~9
お知らせ	10~13
情報瓦ばん	14~15
まなびの扉	16~17
いきいき健康生活	18~19
心のかけはし	20~21
まちかどトピックス	22~23
文化芸能祭、郡史の拾い読み	24

「うずしおまつり」が4月20日、うずしおドームなないろ館で開かれました。同まつりは、約30年前から淡路島の観光シーズン到来を告げるため、また船の航行安全を祈願しようと観光協会が主催し、行われています。式典では、神事に続いて第32代クイン淡路のお披露目、淡路人形座による戎舞が上演されました。

その後、観潮船の前でテープカットを行い、観客とともに日本丸に乗り、鳴門海峡へ出航。航行中、関係者らは酒樽を海に流



▲海に酒樽を流すクイン淡路



▲テープカットを行う関係者たち

鳴門海峡周辺では、大きなうず潮が発生すると観客らは歓声を上げ見入っています。参加した観光客は「春のうず潮は見ごたえがある。淡路では観光や食を満喫したい」と笑顔で話していました。



▲鯛の稚魚を放流する参加者

島開きうずしおまつり

海の神へ安全祈願を行い、鯛の稚魚を放流し豊漁を祈りました。

国立公園慶野松原で3月27日、慶野松原を美しくする会により200本の黒松が植樹されました。

慶野松原を美しくする会は慶野地区の住民によって結成されており、慶野松原の自然を美しく保全することを目的として活動しています。年間を通して松葉掻きを始め、雑草の刈り取り、海岸線における漂着物の回収を行い慶野松

慶野松原へ松木を植樹

慶野松原を美しくする会

原の自然を守っています。毎年松くい虫の被害による松枯れのため松木が減少している中、今年も松苗の植樹を実施し、松原の保全、さらには市民への啓発へとつなげるために活動しています。

松木の植樹事業などについて、詳しくは事務局である商工観光課までお問い合わせ下さい。

商工観光課 ☎ 37・3012



▲松木の植樹を行う会員たち

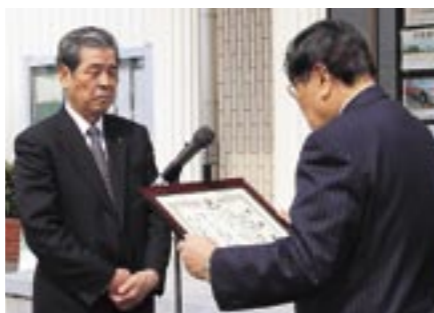


▲淡路信用金庫からの寄附金を受けて購入した消防指揮車

淡路信用金庫（瀧川好美理事長）から、昨年9月の台風15号の直後「災害時の対応に役立てて頂きたい」と寄贈を受けた寄附金300万円を活用して、市では消防指揮車を購入しました。

3月30日、中央庁舎で納車式が行われ、同金庫の嶋田武司専務理事から中田市長へ目録が手渡され、市から感謝状を贈呈しました。

購入した車は、朱色の緊急自動車の指定を受け、赤色警光灯やサイレンを備えており、防災力強化をめざす市消



▲市から感謝状を贈呈しました

消防指揮車を配備

淡路信用金庫からの災害特定寄附金を活用

防団の迅速な対応と指揮命令を円滑にするための消防指揮車として、災害時はもちろん平時には防火啓発にも活用していきます。



▲うず潮と大鳴門橋

淡路島では世界遺産登録に向けて、第一弾となる催しで（鳴門市では昨年開催）島内外から参加した約300人が熱心に聞き入りました。



▲前ユネスコ事務局長の松浦晃一郎さんが基調講演



▲フォーラム会場で握手をする（左から）中田勝久 南あわじ市長、松浦 晃一郎さん、泉 理彦 鳴門市市長の3人

◆基調講演では、前ユネスコ事務局長の松浦晃一郎さんが、世界遺産の認定に深く関わってこられた経験をもとに、登録に向けてのアドバイスや課題について講演しました。

松浦さんは、実際に観潮船から確認したうず潮の感想を「大鳴門橋とうず潮のコラボレーションが素晴らしい」と話し、世界遺産には大きく分類して文化遺産と自然遺産があり、うず潮は自然遺産として登録を目指す方向性へのアドバイスをいただきました。

また世界遺産は、人類全体、世界全体の宝として、世界的な価値を持つているものであって、世界遺産としての信頼性を保つことも望まれると説明。

そのためにも、うず潮のし

さらに、2年3年で成果が出ないからとあきらめるのではなく、息の長い取り組みが必要であると話しました。

◆パネルディスカッションでは、中田市長をはじめ淡路島と鳴門市の両岸関係者がパネルラーとなって、世界遺産への地元の熱い思いや、うず潮の魅力を話し合い、最後に、登録に向けて一致団結して歩んでいくスタート・決起日とすることを確認し合って、会場からも大きな拍手を受けました。



▲コーディネーター：公益財団法人文化財保護・芸術研究助成財団 専務理事 小宮 浩さん



▲パネラー：（左から）中田勝久 南あわじ市長、鳴門市 米里 栄之 経済局長、淡路島観光協会 木下紘一 会長、鳴門工業高等学校 林 博章 教諭



▲フォーラム会場では約300人の参加者が熱心に聞き入った

◆古事記編纂1300年の今年、鳴門海峡「うず潮」を世界遺産に登録しようという動きが、今、大きく渦巻こうとしています。

鳴門海峡・淡路島・沼島を基点とする地域は「古事記」にも記される「国生み神話」が色濃く残る地域です。

イザナギ・イザナミの国生み神話も「うず潮」がモチーフであるという説もあり、日本創生の原点ともいえるべき風景がそこには広がっています。

◆自然と宇宙が演出するダイナミックな「うず潮」

鳴門のうず潮が発生するのは、太陽や月の引力による潮の干満と、鳴門海峡の速い潮流に加えて、海底の地形といった条件がそろっているためといわれています。

◆うずの大きさは世界一、潮流の速さは世界3番目

鳴門海峡のうず潮は「世界3大潮流」の一つといわれ、潮流の速さは世界で3番目（時速約20km）、うずの大きさは、なんと世界一になります。（最大時の直径が約30m）

うず潮の世界遺産登録を目指して！ 地元が一致団結しよう！ 国生みフォーラムin淡路島

県から個人住民税等整理回収チームを受け入れ



▲辞令交付を受ける兵庫県の個人住民税等整理回収チームのメンバー

市税等の滞納防止・徴収率アップ等のため、市は兵庫県の個人住民税等整理回収チームの派遣受け入れを行い、4月11日に回収チームに対して辞令交付が行われました。整理回収チームの受け入れは平成19年度から行われており、通年実施されるようになって22年度と23年度で合わせて100件以上の滞納事案を処理しました。整理回収チームは、平成25年3月31日までの間、市と共に高額滞納事案等の滞納整

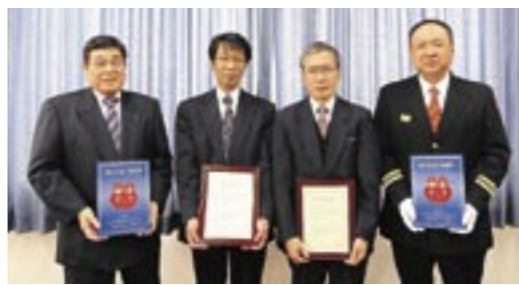
理を行ったり、市に対する助言などの支援を行います。昨年度も処理困難事案を中心として納税交渉の強化、財産の差し押さえ等に加えて、市では初の取り組みとなる不動産公売の実施なども行いました。また、差し押さえで引き揚げた動産などはインターネットで販売を通じて販売され、売り上げは滞納税に充てられています。インターネット公売の案内やガイドラインは市ホームページに掲載されています。

消防団協力事業所へ表示証の伝達式

災害時に地域防災を支える消防団の活動はますます重要性を増しています。しかし、消防団員の約7割が被雇用者という状況のなか、消防団員の入団や活動に対する勤め先の理解と協力が必要です。そこで総務省消防庁では「消防団協力事業所表示制度」を導入し、消防団活動に協力する事業所に対して表示証を交付しています。今回、淡路島酪農業協同

組合、(株)南兵庫クボタ、理研化学工業(株)淡路工場に表示証が交付されました。

3事業所においては消防団員が相当数入団しており、火災時の出動が出勤扱いとなるなど消防団協力事業所の認定基準に適合しているためです。4月13日に表示証の伝達式が行われ、業務により出席できなかった理研化学工業(株)淡路工場を除く2事業所に表示証が手渡されました。



▲表示証を受けた淡路島酪農業協同組合の喜多茂之さん(中央左)と(株)南兵庫クボタの川崎章弘さん(中央右)

3事業所に交付

交通安全祈願祭



▲警察の協力を得ながら、交通安全協会のメンバーらが交通安全を呼びかけました

戦没者追悼式

恒久平和を誓う

中山峠のいこいの泉において4月6日、交通安全祈願祭が行われました。神事や通行するドライバーに対する呼びかけなどで市民の交通安全を祈願しました。

最初には神事が執り行われた後、交通安全協会によって作成された、事故に対する注意を呼びかける交通安全かわらばんとミニ草履を配布しながら、通行する車両に対して交通安全を呼びかけました。

過去の戦争で戦地に赴き尊い犠牲となった2499人を悼む「南あわじ市戦没者追悼式」が、4月7日、文化体育館で行われました。遺族ら約410人が列席して一人ひとり献花を捧げ恒久平和を祈念しました。式典で中田市長は、「戦争での大きな犠牲の上に今の日本があることを忘れず、後世に正しく伝えることが大事である」と式辞を述べ、市遺族会の浦瀬昌人会長は、「戦争の恐さ、悲慘さを風化させな



▲式壇の標柱に向い献花を捧げ、静かに手を合わせて恒久平和を祈念しました

福良備前町に広場を整備



▲広場の中央に照明灯が設置されています

福良地区では、備前町を福良の安全安心なまちづくりのモデル地区として避難路や広場の整備を進めており、この度広場が完成しました。

この広場には、太陽光電池によるLED照明灯が設置され、災害等による停電時にお

いても避難路の照明として活用されます。

また、地元では、防災用備品の設置を計画しており、地域住民の憩いの場となるとともに防災施設として利用されます。

防犯ブザー配布

市内17校の小学校で4月10日、入学式が行なわれ、新1年生427人全員に防犯ブザーが配られました。

子どもを狙った事件が全国的に多発している今日、防犯ブザーで難を逃れたケースも数多く報告されています。子どもを守るためには、こういった物にも増して地域全体で見守ることが何より大切です。



▲新消防団長の榎本一博さん

新消防団長就任

榎本一博さん(阿万)が4月1日、新たに市消防団長に就任しました。任期は26年3月31日までです。※新幹部は12頁に掲載



▲防犯ブザーを手に微笑む児童たち

ふれあい市長室

大震災大津波に備えた自主防災組織活動の充実を!

南あわじ市長 中田勝久

新年度に入り、東日本大震災の被災地、宮城県南三陸町の復興を支援するため、南あわじ市から職員1名を1年間派遣しました。今まで1週間前後の短期間、24名を派遣してまいりましたが、長期にわたる派遣は初めてです。希望者を募ったところ、居内昭人君が「様々なことを経験し、南あわじ市の役に立つ職員となつて帰ってきたい」として積極的な申出があり、市長として大変心強く誇りに感じております。

今年度は、防災活動研修の一環として、5月16日〜18日に市内の津波被害が特に心配される自主防災組織の代表40名程度が、南三陸町を訪問し被災現地での生の姿を視察して研修を行います。私も同行する予定です。東南海・南海地震が30年以内に60%〜70%の確率で発生すると言われています。県の暫定的な想定や内閣府有識者会議の発表では、津波高が当初予想の約2倍となっています。繰り返し申しておりますとお

り、合併後、ケーブルテレビ網による宅内告知放送及び112箇所の屋外スピーカー・サイレン、屋外監視カメラ、沼島のヘリポート、小中学校耐震化100%、保育所の耐震化、備蓄食糧や資機材の整備など、多種多様な巨額の投資を行ってまいりました。併せて、避難路の整備や太陽光発電による避難路街灯設置、リーダー研修会などを計画・実施しておりますし、消防団の皆さんには、仕事をもちながら日夜緊張感を持って頑張っていたいであります。しかし、ハード事業や消防団活動には限界があり、最終的には市民一人ひとりの心構えが大切です。「自分の命は自分で守る。家族の命は家族で守る。地域の命は地域で守る」を基本理念とし、個人、家庭、地域が防災意識を高く持つていただき、災害発生時には迅速に対応し避難することが必要です。



▲自主防災組織学習会の様子



▲救命講習

冷静に行動できる体制づくりを進め、高齢者や障害者、子どもや寝たきりの方など、誰が誰を助けどう逃げるか、避難所や必要資材、備蓄はどこにあるか、細かなところを確認し地域で議論を重ねていただきますようお願いいたします。自主防災組織の結成率は約9割ですが、未結成の自治会、議論や活動が不十分な自治会も見受けられますので、市民の皆様におかれましては、是非とも地域での絆を深めていただきたいと思います。

市長 中田 勝久
副市長 川野 四朗
教育長 岡田 昌史

中央庁舎
 平成24年5月1日現在における

議会議務局
 局長 高川 欣士
 次長 阿閉 裕美

【議会事務局】
 課長 垣 光弘
 職員 船本有美
 橋詰恭子、川添卓也

市長公室
 室長 中田 眞一郎
 次長(総合政策推進担当兼新庁舎建設推進事務局長) 橋本 浩嗣

【市長公室】
 課長 喜田憲和
 職員 佐藤佳史

山家光泰、中嶋宏昭
 柴井賢次、秦 伸行
 山本真美、松本潤子
 山口明宏

総務部
 部長 瀨本 幸男
 次長(選挙管理委員会事務局書記長兼総合窓口センター統括) 林 光一

【総務課】
 課長 佃 信夫
 職員 加野泰生
 井上拓也、榎本 新
 秀 充浩、谷口直美
 前田さゆり、前川倫章
 原田恭宏、三谷香名
 勢戸理恵

【防災課】
 課長 松下良卓
 職員 阿萬 力
 浅井優子、善甫忠昭
 川添雅弘、阿在祐輔

【情報課】
 課長 富永文博
 職員 古川浩司
 木田博仁、赤井達弘
 藤田隆翁、林 誠
 土居祐介

【ケーブルネットワーク(淡路)さんさんネット】
 所長 土肥一二
 職員 奥田泰大

山野絵美、坂口宏樹
 前野洋司、榎本全克
 増田賢司、中川達也

選挙管理委員会(事務局)
 書記長(林総務部次長兼務) 長兼務) 書記(秀総務課係長・前川総務課主査兼務) 前川 恭一

【緑総合窓口センター】
 所長(兼地域防災・振興担当課長兼優文支所長) 片山雅弘
 職員 前川恵理
 川上佐永子、井上美奈子
 沼田晋吾、井筒あゆみ
 丸永剛之、阿部沙織

健康福祉部
 部長 藤本 政春
 次長(兼長寿福祉課長) 小坂 利夫

【福祉課】
 課長 鍵山淳子
 職員 児玉裕仁
 澤田浩明、河井美和
 吉原千佳、澤田晋吾
 高野晴充、内原孝美
 西川純歩、橋本正人
 古川実香、碓 真紀
 濱口知明、細川隆弘

【長寿福祉課】
 課長(小坂健康福祉部次長兼務) 村本里美
 職員 静永峯雄
 垣貴美子、橋本里美
 村本みゆき、森山雅生
 齋藤浩二、永田加織
 石田緩子、豊田章裕
 藤江朋代、水田智子
 前川知住

【保険課】
 課長 川本眞須美
 職員 岡本良次
 板野あゆ美、土居真夕
 真野匡史、森花愛子
 前川恭範、棚田華緒理

【健康課】
 課長 小西正文
 職員 島 誠
 芝美智世、西谷由佳
 荒木柳子、田坂千佐美
 響田志緒理、小林有美
 真野多江、安部こず恵
 神代友里、古池美穂
 原口友理子、曾根英次

【少子対策課】
 課長 田村愛子
 職員 前田秀美
 清水麻貴

【西淡総合窓口センター】
 所長(兼地域防災・振興担当課長) 岡本千明
 職員 船本武身
 千川佳奈、雨堤知世
 内山賢一、東 智美
 坂本裕美

産業振興部
 部長 興津良祐
 次長(兼水産振興課長) 早川 益弘

【商工観光課】
 課長(兼マーケティング戦略室長) 阿部員久
 職員 原口言美
 松山 勤、古川祥司
 興津洋佑、向井 聡

【企業誘致課】
 課長 北川真由美
 職員 以頭和之
 北井一也

【水産振興課】
 課長(早川産業振興部次長兼務) 森本主亮
 興津武秀

【都市整備部】
 部長 山崎 昌広
 次長(低地帯対策・河川改修・県道事業推進担当) 垣本 義博

【管理課】
 課長 和田幸三
 職員 玉久保博和
 野上恒史、前田有治
 堀川昌志、西久保総理
 喜田啓義

【建設課】
 課長 赤松啓二
 職員 長谷川亮治
 廣内繁一、三宅哲也
 清水信彰、魚谷英生
 田村文明、佐々木祐輔
 谷本尚之、中谷 晃

【都市計画課】
 課長 森本秀利
 職員 原口久司
 安田文子、福田晃久
 的崎義彦、助嶋 透
 高田智之

教育委員会(教育部)
 部長 岸上 敏之
 次長(教育施設再編・人形会館建設担当) 太田 孝次

【教育総務課】
 課長 片山勝義
 職員 坂田真由美
 榎勢美和、池本達哉
 森浦勇人

【学校教育課】
 課長 安田保富
 職員 蔵本幸之

【生涯学習文化振興課】
 課長 山見嘉啓
 職員 野尻智康
 真野律子

【生涯学習文化振興課】
 課長 川上洋介
 職員 仲山和史、福田龍八
 西岡幸子、中尾あかね
 阿部志郎、名尾卓人
 久留米三四郎、裏川知宏

【青少年育成センター】
 所長 高辻隆雄

【三原庁舎】
 所長(兼地域防災・振興担当課長) 柏木浩一
 職員 河井丈夫
 長濱美海子、上野百恵
 西中衣里子、細川智佳子
 榎本寛子、奥野香織

市民生活部
 部長 入谷 修司
 次長(収税対策担当) 久田三枝子

【市民課】
 課長 塔下佳里
 職員 島田美穂
 浦崎基代、小丸明子
 森崎ひとみ、土居久代
 田中かおり

【税務課】
 課長 藤岡崇文
 職員 山崎稔弘
 中村尚之、原坂泰子
 東根崇弘、仲野裕恵

【農地整備課】
 課長 喜田展弘
 職員 船本茂浩

【農地整備課】
 課長 船本茂浩
 職員 上田一路、三明耕司
 福岡 武、郷 佳広
 安田由美、稲本順也
 山本高広、土井孝行
 仲田充穂、浦崎健次

【地籍調査課】
 課長 和田昌治
 職員 馬野 徹
 児玉光男、前田直樹
 前川祥一、萩山能宏

市職員の配置

平成24年5月1日現在における

緑庁舎

【健康課】
 課長 小西正文
 職員 島 誠
 芝美智世、西谷由佳
 荒木柳子、田坂千佐美
 響田志緒理、小林有美
 真野多江、安部こず恵
 神代友里、古池美穂
 原口友理子、曾根英次

【少子対策課】
 課長 田村愛子
 職員 前田秀美
 清水麻貴

【西淡総合窓口センター】
 所長(兼地域防災・振興担当課長) 岡本千明
 職員 船本武身
 千川佳奈、雨堤知世
 内山賢一、東 智美
 坂本裕美

産業振興部
 部長 興津良祐
 次長(兼水産振興課長) 早川 益弘

【商工観光課】
 課長(兼マーケティング戦略室長) 阿部員久
 職員 原口言美
 松山 勤、古川祥司
 興津洋佑、向井 聡

【企業誘致課】
 課長 北川真由美
 職員 以頭和之
 北井一也

【水産振興課】
 課長(早川産業振興部次長兼務) 森本主亮
 興津武秀

【都市整備部】
 部長 山崎 昌広
 次長(低地帯対策・河川改修・県道事業推進担当) 垣本 義博

【管理課】
 課長 和田幸三
 職員 玉久保博和
 野上恒史、前田有治
 堀川昌志、西久保総理
 喜田啓義

【建設課】
 課長 赤松啓二
 職員 長谷川亮治
 廣内繁一、三宅哲也
 清水信彰、魚谷英生
 田村文明、佐々木祐輔
 谷本尚之、中谷 晃

【都市計画課】
 課長 森本秀利
 職員 原口久司
 安田文子、福田晃久
 的崎義彦、助嶋 透
 高田智之

教育委員会(教育部)
 部長 岸上 敏之
 次長(教育施設再編・人形会館建設担当) 太田 孝次

【教育総務課】
 課長 片山勝義
 職員 坂田真由美
 榎勢美和、池本達哉
 森浦勇人

【学校教育課】
 課長 安田保富
 職員 蔵本幸之

【生涯学習文化振興課】
 課長 山見嘉啓
 職員 野尻智康
 真野律子

【生涯学習文化振興課】
 課長 川上洋介
 職員 仲山和史、福田龍八
 西岡幸子、中尾あかね
 阿部志郎、名尾卓人
 久留米三四郎、裏川知宏

【青少年育成センター】
 所長 高辻隆雄

【三原庁舎】
 所長(兼地域防災・振興担当課長) 柏木浩一
 職員 河井丈夫
 長濱美海子、上野百恵
 西中衣里子、細川智佳子
 榎本寛子、奥野香織

市民生活部
 部長 入谷 修司
 次長(収税対策担当) 久田三枝子

【市民課】
 課長 塔下佳里
 職員 島田美穂
 浦崎基代、小丸明子
 森崎ひとみ、土居久代
 田中かおり

【税務課】
 課長 藤岡崇文
 職員 山崎稔弘
 中村尚之、原坂泰子
 東根崇弘、仲野裕恵

【農地整備課】
 課長 喜田展弘
 職員 船本茂浩

【農地整備課】
 課長 船本茂浩
 職員 上田一路、三明耕司
 福岡 武、郷 佳広
 安田由美、稲本順也
 山本高広、土井孝行
 仲田充穂、浦崎健次

【地籍調査課】
 課長 和田昌治
 職員 馬野 徹
 児玉光男、前田直樹
 前川祥一、萩山能宏

市総合計画「後期基本計画」を策定
 ～“食”がはぐくむ ふれあい共生の都市(まち)”の実現に向けて～

3月30日、市総合計画審議会由井淳裕会長から中田勝久市長へ総合計画「後期基本計画」の答申が行われました。

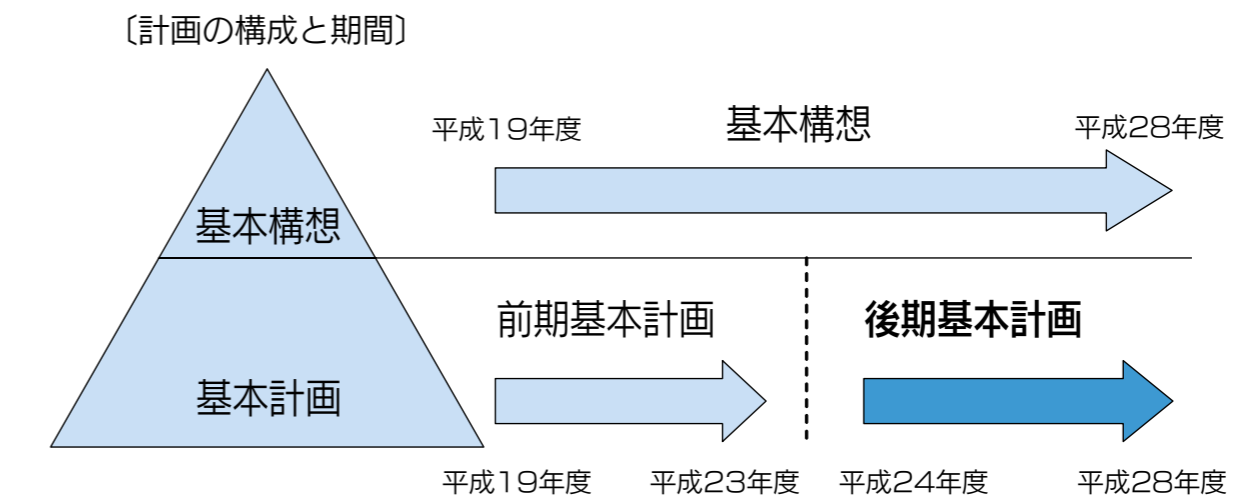


▲中田市長へ答申書を手渡す由井会長

今回答申された「後期基本計画」は、平成19年度に策定された市総合計画の基本構想期間10年間のうち前期5年が終了し、これに続く後期の基本計画として、市民意識調査や市民意見募集などをもとに市民の代表等で構成する審議会委員に審議をいただきながら策定しています。

総合計画は、基本構想と基本計画からなり、基本構想は平成19年度を初年度とし、平成28年度を目標年次とする10年後の市の将来像と、めざすべきまちの姿を示しています。

基本計画は、この基本構想を実現するための具体的な取り組みや、その達成度を測るための指標を定めたもので、5年ごとの前期と後期の計画期間で策定しています。



後期基本計画の策定にあたって

市民意識を計画に反映(重視すべき取り組み)

市民意識調査(アンケート)により、市民に施策目標に対するこれまでの「満足度」とこれからの「重要度」をお聞きしたなかで、特に満足度が低く重要度が高い取り組みについて、今後5年間において、施策目標を実現するために重視すべき取り組みとして、後期基本計画における取り組みの強化策としています。

後期基本計画期間の初年度を「地域創成元年」に位置づけ、関連する施策を強化・追加

後期の基本計画期間の初年度である平成24年度は「地域創成元年」と位置づけ、市の歴史、文化、自然景観、特産品や人のぬくもりなど「ふるさと資源」を活用するとともに、新たな仕組みを創り出す地域創成戦略づくりのための施策を展開していくうえで、関連する取り組みを強化したり、追加しています。

「まちのあるべき姿」の実現に向けて

後期基本計画に掲げられた「まちのあるべき姿」の実現には、行政と市民が課題を共有し協働で取り組むことが必要です。そのためにこの基本計画に基づき、引き続き“食”がはぐくむ ふれあい共生の都市(まち)”の実現に向けてまちづくりを推進していきます。

なお、総合計画「後期基本計画」は市のホームページに掲載しています。

市長公室 ☎43-5002

職員 森崎研一
真野美智子
【松帆活性化センター】
所長 柳本欣也

派遣職員他

【淡路広域水道企業団】
職員 村本 透
北口 力、山崎真一
里深好美、堀部光弘
立川智久、山本嘉朗
田中章次、谷口伸治
白瀬由美、前田浩一郎
岡本未喜子、中村紀美
富本泰夫、印部泰男
倉本卓也、柏木真樹
瓶井彰人

【淡路広域行政事務組合】
職員 郷 祥子
野田憲範

【淡路広域消防事務組合】
職員 郷野仁史

【独立行政法人国立淡路青少年交流の家】
職員 前谷光宣

【勸兵庫真まちづくり技術センター】
職員 村上雅文

【兵庫県企画県民部市町振興課】
職員 露本和也

【淡路県民局公園島推進室】
職員 原口 涼

【淡路県民局洲本土地区改良事務所】
職員 児嶋勇典
雨堤剛史

【南三陸町災害復旧

職員 居内昭人
【新任職員(総務課付)】
川本成記、小路由菜
永樂大樹、興津佑治
楠原靖人、榎本良一
高木世理奈、榎野尚子

【育児休業者等】
(平成24年5月1日現在)
中野尚美、辛川 文
野上典子、吉田知子
上田千春、佐々木友美
新地美里、大西重三子
近江佐栄子、河野沙織
奥野祥子、原田弥生
柏木映理子、山下智沙
肥田理江、山形恭子
伊吹美喜子、河尻春奈
山本沙也香、森下亜紀子
藤本裕美、居内淳代
向 洋美

【南あわじ市退職者】
(平成24年3月31日付)
南 幸正、津谷忠志
郷 直也、神田一彦
堀川雅清、野田 博
濱田勝美、榎本芳史
山下達也、細川協大
奥井俊二、藤本健介
澤田信雄、林 雅彦
酒井祐見子、石田るみ子
吉田真由美、松浦あさみ
平 啓子、清水美登里
岡本美登子、太田一弘
山下久美子、原 信子
安田 優

【県からの派遣期間が満了になる者】

平成24年度 新規採用職員

「新規採用職員に聞く！」
広報南あわじアンケート項目

- ①趣味
- ②南あわじ市の好きな場所・もの
- ③抱負

くすはら やすと
楠原 靖人 (事務職)

- ①スポーツ全般、整理整頓
- ②若人の広場
- ③厳しい経済状況ですが、全力で市民の皆さんと共に戦うことを誓います。

かわもと しげき
川本 成記 (事務職)

- ①クロスステッチ、相撲観戦
- ②阿那賀・鎧崎から見た鳴門海峡、新物の鳴門わかめ
- ③いまだ至らないところがございますが、南あわじのために頑張っていますのでよろしくお願ひします。

おきつ ゆうじ
興津 佑治 (事務職)

- ①小説を読むこと
- ②おのころ島神社、イカナゴのくぎ煮
- ③至らない点も多くありますが、まず元気に頑張ります。



えいらく だいき
永樂 大樹 (事務職)

- ①スポーツ観戦
- ②諭鶴羽ダム
- ③出来る限り、多くの事を市に還元できるように一生懸命働きたいと思ひますので、よろしくお願ひします。

えのもと りょういち
榎本 良一 (事務職)

- ①登山、犬の散歩
- ②福良の高台から見た海
- ③市民の方々にとって、良きパートナーとなれるよう努めていきます。よろしくお願ひいたします。

たかぎ せりな
高木 世理奈 (事務職)

- ①音楽鑑賞、ドライブ
- ②慶野松原
- ③皆様のお力となれる職員を目指して精一杯頑張りますので、よろしくお願ひします。

しょうじ ゆな
小路由菜 (事務職)

- ①読書、カフェ巡り
- ②南淡図書館
- ③早く市民の皆様の役に立てるよう、笑顔で頑張っていきますのでよろしくお願ひします。

かしの なおこ
榎野 尚子 (保健師)

- ①ドライブ、夕日鑑賞
- ②道の駅うずしお
- ③少しでも市民の皆様のお役にたてるように頑張ります。よろしくお願ひします。

※今年度の新規採用職員(事務職・保健師)は、2か月半の研修を終えた後、配属先が決定されます

【農業共済課】
課長 宮崎須次
職員 野河淳二
堀田好美、稲本幸児
柴田泰子、宮本勇輝

【農業委員会】
次長兼事務局長 原口 幸夫
課長 小谷雅信
職員 本田和也
山崎千和紀

【南淡総合窓口センター】
所長(兼地域防災・振興担当課長) 榎本輝夫
職員 西庄 登
出田美由紀、辻西 敦
坂本温代、坂本真望
福岡侑子

【財務部】
部長 土井本 環
次長(財政健全化推進・行政評価担当) 細川 貴弘

【財政課】
課長 神代充広
職員 河井達雄
田村智巨、船越直子
磯見俊仁、山本克己
神代将史

【管財課】
課長 堤 省司
職員 木下耕一
東 和幸、角所亮史
徳田 剛、一井奈美
仲野隆行

【下水道部】

部長 道上 光明
次長(兼下水道課長) 岩倉 正典

【企業経営課】
課長 江本晴己
職員 坂本 均
藤本佳幸、入谷和佳
宮本 唯

【下水道課】
課長(岩倉下水道部次長兼務) 岩倉 下 水道部
職員 倉本雅文
新地重幸、土井 勤
原坂浩司、榎勢陽一
彦坂和宏、小林智幸
岩倉ゆかり、並木慶彰
大瀨 貢、島田智章

【下水道加入促進課】
課長 松本典浩
職員 福岡博文
榎本暉重、生田ひかる

【会計管理者】
次長 馬部 総一郎
【会計課】
課長(馬部次長兼務) 職員 垣本秀子
廣瀬ちさ、小松律子
大西隆光、酒部美里

【監査委員・固定資産評価審査委員会(事務局)】
次長兼事務局長 大瀨 久
職員 富山明宏

【出先機関】
【沼島出張所】
所長 榎本 貢
職員 居上洋子

堀 英明

【質集連絡所】
所長 村上演良
職員 中野富美子

【北阿万連絡所】
所長 榎本昌明
職員 高瀬真弓

【阿万連絡所】
所長 藤本和宏
職員 松本奈生子

【灘連絡所】
所長 栗林宏明
職員 山本伸一

【倭文支所】
所長(片山緑総合窓口センター所長兼務) 職員 不藤 利春

【清掃センター】
所長 奥野満也
職員 堀 祥夫
菊川政次、藤本龍也
天羽達也、野上尚義

【衛生センター】
所長(奥野清掃センター所長兼務) 職員 喜田雅史
山田雅文、別所正俊
武市知也

【火葬場】
職員 佐藤謙二

【広田保育園】
所長 中田員子
職員 片山明子
宗田幸恵、藤江朝子
田村佐代子、森下さおり
田村恵奈、原田知江

【倭文保育園】
所長 濱口敦美
職員 山口順子

村居豊子、森いつみ

【榎列保育園】
所長 田中八重子
職員 石上京子
山口美保子、鯉森あずさ
溝尾益代

【二宮保育園】
所長 飛田福子
職員 十河佳子
中田叶江、角所ゆかり

【八木保育園】
所長 清川礼子
職員 河井久代
榎本ひとみ、本田 睦
田中利佳、喜田さつき

【市保育所】
所長 炬口和代
職員 大瀬滝実子
山口由加子、石井真由美
森本美代子、久米香織

【神代保育所】
所長 榎本敬子
職員 太田早苗
上田千代美、秋田昌代
畑中千加

【志知保育所】
所長 片山和美
職員 山崎 泉
川崎貴子

【ちどり保育園】
所長 真野和代
職員 吉田明代
榎田由香、谷田リカ
山崎あけみ

【賀集保育所】
所長 藤井清子
職員 海部美文
南 雅子、奥村裕子
西尾美由紀、砂尾珠美

【北阿万保育所】
所長 阿部香保重
職員 中川照己
藤本純子、藤井奈美
川原裕美子

【阿万保育所】
所長 坂東かよ
職員 高松律子
長尾まゆみ、久井和美
山崎育子

【児童館】
館長 飛田千景

【養護老人ホーム】
所長 高見雅文
職員 里村敏夫
山形さゆり、山口江美

【R&G死】
職員 山崎真紀、瀬戸孝子
澤田照美、宮本由紀
庄田照美、宮本由紀
位高千秋、佐藤秀明
廣瀬成史、町口麻結
前田 亮、武田知香

【阿那賀診療所・伊加利診療所】
所長 大鐘稔彦
職員 齋藤美穂
河辺史子

【灘診療所】
所長 宮崎美枝
職員 林 育世

【沼島診療所】
所長 横山龍治
職員 川口明代

【訪問看護ステーション】
職員 濱田善子
坂本初美、柏木美穂
北川和美、豊田千和
汐後佳世子

【国民宿舎慶野松原荘】

支配人 北川満夫
職員 西岡義文
姥谷和彦、平山 晃
玉久保透、田浦丈二
大亦宏明、前川正英
東 大輔

【淡路ファームパークイングランドの丘】
所長 岡田啓延
職員 細川美奈

【給食センター】
所長 山田 充
職員 島田幸嗣、山本八千代
喜多しげみ、木田和秀
山口英明

【三原中学校】
職員 鶴永淳子

【南淡中学校】
職員 斉藤 薫

【湊幼稚園】
園長 木場敦子
職員 太田千香子

【津井幼稚園】
園長 畑野しづ子
職員 松本恒子

【丸山幼稚園】
園長 西野敦子
職員 田浦新太郎

【阿那賀幼稚園】
園長 勘如京子
職員 森 章子

【伊加利幼稚園】
園長(勘如阿那賀幼稚園園長兼務) 職員 野田ゆかり

【志知幼稚園】
園長 榎本厚子
職員 吉田美智子

【三原図書館】
館長 宗田 健

館長 藤岡義久
職員 興津育子
星出 力

【南淡図書館】
館長 竹内秀次
職員 湯浅豊秋
森崎重夫、杉本年美

【埋蔵文化財調査事務所】
所長(山見生涯学習文化振興課長兼務) 職員 山崎裕司
定松佳重、坂口弘貢
的崎 薫

【西淡社会教育センター】
職員 西岡雅樹

【働く婦人の家】
館長 仲野鈴子

【三原健康広場】
所長(仲野働く婦人の家館長兼務) 職員 深川雄次

【文化体育館】
館長 居神功治
職員 原 匡宏
江本典隆

【緑公民館】
館長 長尾重信
職員 渡辺美男
大上聡美

【西淡公民館】
館長 前田和義
職員 中川さち代
阿萬野真司

【三原公民館】
館長 水田泰善
職員 井戸麻理子
安富哲啓

お知らせ



市内局番を確かめておかけください

南あわじ市役所
総合窓口センター
緑 庁舎 ☎44-3001
西淡庁舎 ☎37-3011
三原庁舎 ☎43-5021
南淡庁舎 ☎50-3031

【中央庁舎】
議会事務局 ☎43-5005
市長公室 ☎43-5002
総務部
総務課 ☎43-5001
防災課 ☎43-5006
情報課 ☎43-5003
さんさんネット ☎43-2345
選挙管理委員会事務局 ☎43-5004

市営分譲宅地の販売

みどりが丘団地
松帆西路団地

昨年度3区画の申し込みをいただき、残りわずかとなりました。

詳しい資料もご用意しております。
お気軽にお電話ください。
☎ 企業誘致課 37・3046

▼みどりが丘団地

区画数	3区画(約152~218㎡)
販売価格	498.1~863.9万円
単価(㎡)	32,700~39,500円

みどりが丘団地平面図

▼松帆西路団地

区画数	2区画(約222,228㎡)
販売価格	633.7万円, 649.8万円
単価(㎡)	28,500円

松帆西路団地平面図

自治総合センターコミュニティ助成事業

宝くじの収益金を財源とした(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用して、國上自治会は「だんじりの布団と提灯一式」を、中西自治会は「だんじりの提灯一式」を整備しました。

おり、祭を通して一層のコミュニティの発展につなげたい」と話しました。

(上) 國上自治会の提灯と布団
(左) 中西自治会の提灯

平成25年度から前納報奨金制度が廃止

市県民税(普通徴収)、固定資産税の納期限内に納期前の税金を納めていた場合には、平成25年度から廃止することになりました。24年度は継続実施されますので引き続きご利用いただけます。

市県民税(普通徴収)、固定資産税の納期限内に納期前の税金を納めていた場合には、平成25年度から廃止することになりました。24年度は継続実施されますので引き続きご利用いただけます。

☎ 収税課 43・5034

姉妹都市友好市町と交流しませんか?

市では、国内の姉妹都市・友好市町の各種団体との民間交流を推進し、相互理解と友好親善に努めながら、特色あるまちづくり、地域づくりに取り組み団体に派遣費用を助成します。

対象団体 市を代表する団体(高校生以下)
※年間1団体を限度とする

派遣市町 新ひだか町・平取町(北海道)、葛巻町(岩手県)、大野市(福井県)、糸魚川市(新潟県)

申込締切 5月31日(木)
☎ 市長公室 43・5002

下水道区域、「広田、津井、湊」で拡大

区域の拡大
広田南の一部、津井中津浦・湊登立の各一部区域で下水道が利用できます。

早期接続に奨励金交付
▽下水道の供用開始後1年以内に、公共ますにつなぎ込みをした人は、3万2400円
▽1年を超え2年以内の場合、1万5120円

▽2年を超え3年以内の場合、7560円
☎ 下水道加入促進課 50・3041

▲下水道管敷設工事

外国人住民の人へ仮住民票を送付します

5月7日以降、現在の外国人登録原票を基に作成した仮住民票を、次の住民票作成対象の外国人住民に送付します。記載内容を確認してもらい、変更がある場合は、本人または同一世帯の家族が申し出てください。

対象者 短期滞在者等を除いた、適法に3か月を超えて在留する外国人であつて住所を有する人

☎ 市民課 43・5023

パソコン講座の説明会を開催します

商工振興対策の一環として市内在住または市内勤務者を対象にしたパソコン講座の説明会を開催します。

講座名 ①WEBデザイン ②初級講座 ③オンライン

シヨップ実践講座
日時 5月27日(日) ①午後8時~午後8時30分 ②午後8時30分~午後9時

場所 三原公民館
☎ 商工観光課 37・3012

ねんきんネット

ねんきんネットとは、インターネットでいつでも新しい年金記録(年金の加入記録・未加入期間・未納期間など)を自分で確認できるサービスです。

日本年金機構のホームページから利用できます。利用にあたっては、ユーザIDの発行申込が必要となります。

☎ ねんきんネット専用ダイヤル 0570・0588・5555

年金相談
日時 6月1日(金) 午前11時~午後3時

場所 南淡公民館
※要予約・先着36人
☎ 市民課 43・5023

健康福祉部
福祉課 ☎44-3002
長寿福祉課 ☎44-3005
保険課 ☎44-3003
健康課 ☎44-3004
少子対策課 ☎44-3040

【西淡庁舎】
産業振興部
商工観光課 ☎37-3012
企業誘致課 ☎37-3046
水産振興課 ☎37-3013

都市整備部
管理課 ☎37-3014
建設課 ☎37-3015
都市計画課 ☎37-3016

教育委員会(教育部)
教育総務課 ☎37-3017
学校教育課 ☎37-3018
人権教育課 ☎37-3019
生涯学習文化振興課 ☎37-3020

【三原庁舎】
市民生活部
市民課 ☎43-5023
税務課 ☎43-5022
収税課 ☎43-5034
生活環境課 ☎43-5024

農業振興部
農林振興課 ☎43-5025
農地整備課 ☎43-5026
地籍調査課 ☎43-5027
農業共済課 ☎42-6210
農業委員会事務局 ☎43-5029

【南淡庁舎】
財務部
財政課 ☎50-3033
管財課 ☎50-3034

下水道部
企業経営課 ☎50-3036
下水道課 ☎50-3039
下水道加入促進課 ☎50-3041

会計課 ☎50-3040
監査委員事務局 ☎50-3050

しろあり・害虫駆除の専門店 Alice
ホームドクターアリス

しろありの羽アリ発生時期になりました
この時期の羽アリは要注意!!

地元の業者にお任せを! 気軽にご連絡ください。相談受付中

調査・見積 無料!

南あわじ市北阿万筒井76-1
☎ 55-0800

税金の納期限

固定資産税 1期
軽自動車税 全期
納期限 5月31日(木)

収税課 ☎ 43・5022
☎ 43・5034

自然との調和、環境に優しい解体工事はお任せ下さい!!

お気軽にご相談を...

松井開発運輸(株)

※お見積もりは無料です

南あわじ市湊1354 TEL 0799-36-5078

市消防団の幹部団員

4月1日付で、市消防団の幹部が次のとおり変わりました。(敬称略)

団長 榎本 一博
選任副団長 大谷 毅
方面隊長 武田 佳則

▽緑方面 榎本 大尚
 宮崎 典弘
 西淡方面 三原 一朗
 三原方面 藤原 広規
 南淡方面 松井浩一郎

選任分団長(地区名)
 奥田泰大(広田)、辻脇学(倭文)、正木秀和(松帆)、池田剛久(湊)、川上喜浩(津井)、堀大輔(阿那賀)、馬野誠(伊加利)、中川拓也(西淡志知)、中村友保(榎列)、清水英一(八木)、井上英樹(市)、村本明義(神代)、船越龍次(三原倭文)、仁里厚(三原志知)、中村茂弘(福良)、堤寛二(賀集)、中川順博(北阿万)、福榮秀知(潮美台)、安田吉文(阿万)、池田健悟(灘)、橋本栄二(沼島)

市民交流センター(仮称)モデル地区募集

平成27年度市内21地区で開設を予定している市民交流センター(仮称)について、センター運営をより円滑に推進していくため、市内旧小学校区に潮美台地区を加えた21地区から、今回モデル地区を募集いたします。

選定要件 ①地域づくりに取り組む意欲がある ②運営協議会の設置ができる ③コミュニティ支援、窓口サービスの付加、公民館活動の3点について取り組みが可能である

実施期間 平成25～26年度
選定地区数 2地区程度
応募締切 平成24年7月末(地区決定は8月中)
 市長公室 ☎43・5002

子ども手当から児童手当に変わります

平成24年3月31日現在、市において「子ども手当」の認定を受けている人は、新規申請の必要はありません。

平成24年6月分から所得制限が適用されます。

※所得制限限度額以上の人は、一律月額5000円が支給されます

福祉課 ☎44・3002

児童1人あたりの支給月額

区分	支給額
3歳未満	15,000円
3歳以上小学校修了前(第1・2子)	10,000円
3歳以上小学校修了前(第3子以降)	15,000円
中学生	10,000円

▲第3子のカウントは、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子どもの中で数えます

大会結果 (敬称略)

数字が順位。関係分のみ掲載

◆市テニス大会(ダブルス)
 (3月18日、西淡社会教育センター)
 ▼男子Aクラス①船木茂浩・三宅孝幸②赤穂晋・山根充裕③藤村啓治・久保田一夫▼男子Bクラス①宮本末次・入口正士②小矢田浩明・井實康了③後藤充弘・池田翔太郎▼女子Aクラス①斎藤真理子・牧浦利恵②武田京子・福原理恵③中谷則子・加藤フク▼女子Bクラス①三宅裕美・中元あやこ②大継幸代・山本貴子

◆市卓球大会

(4月1日、三原健康広場)
 ★大会結果は、情報誌までお寄せください。☎43・5003☎43・5103、市大会規模以上※大会結果は大会主催者側からの情報提供に基づき作成しております。

トライやる・ウィークにご協力を

中学2年生が様々な仕事や体験をします。皆さんのご協力をお願いします。

トライやる・ウィーク日程
 ① 広田・倭文・御原・辰美・三原中 5月14日(月)～18日(金)
 ② 南淡・沼島中 5月21日(月)～25日(金)
 中学校教育課 ☎37・3018

▲保育園で園児と触れ合う(倭文中)
 ▲玉ねぎの収穫を行う(広田中)

福祉医療の所得制限判定方法の一部変更

平成24年7月1日から、福祉医療(乳幼児等医療、こども医療、重度障害者医療、高齢重度障害者医療)の所得制限判定方法を、世帯の市町村民税所得割税額(合計額)による判定に変更します。

現行では、世帯のうち市町村民税所得割税額最上位の人の当該税額が23・5万円未満である場合に助成対象としていますが、世帯の税額の合計額が多い世帯が認定される一方、合計額が少ない世帯が認定されないといった逆転現象が生じています。

こうした問題を解消し、通常生計は世帯単位で営まれることを踏まえ、より公平な所得制限判定を行うために、判定方法を変更するものです。

このため、これまで助成対象であった人であっても、平成24年7月以降、助成対象外となる場合がありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

福祉課 ☎44・3003

市税の納付書等の発送方法の変更

昨年度まで各納期毎に送付しておりました市税の納付書または口座振替通知書を、今年度以降は1期時に2期以降の納期分もまとめて送付します。ただし、国民健康保険税については、1期時は仮算定のため通常どおり送付し、税額が確定する2期時に3期以降の納期分をまとめて送付します。

福祉課 ☎43・5022

自動車税の納期限

納期限 5月31日(木)
 納税はお近くの金融機関などでお願います。
 洲本県税事務所 ☎26・2026

所得証明書・課税証明書の発行

24年度市県民税(所得・課税)証明書※23年の所得分
発行開始 6月1日(金)
 23年度以前の市県民税(所得・課税)証明書は、随時発行しています。
 ▼発行場所 総合窓口センター
 ター・支所・出張所・連絡所
 福祉課 ☎43・5022

住宅用太陽光発電システム設置補助金

対象者 居住する市内の住宅に太陽光発電システムを新たに設置する人
補助金額 1kwあたり2万円(上限8万円。予算の範囲内)
 ※国・県の補助金は取扱店などにお問い合わせください
 民生生活環境課 ☎43・5024

みなさんのお役に立ちます

- 植木剪定 ○大工・左官仕事 ○農作業 ○除草・草刈 ○軽作業
- 施設管理 ○清掃 ○毛筆筆耕 ○家事手伝い(掃除・洗濯・食事支度)など

お気軽にお電話下さい

どんな仕事でもご相談下さい

(公社)南あわじ市シルバー人材センター

広田事業所 TEL / 0799-45-0012
 〒656-0478 南あわじ市市福永 358-1 (三原庁舎内)
 福良事業所 TEL / 0799-52-0070
 TEL / 0799-42-5339 FAX / 0799-42-6044
 西淡窓口 TEL / 0799-36-2083



広告



車検以外で定期点検していますか?
 乗用車は1年毎の法定点検が義務付けられています。
 法定点検は【黄色い看板の整備工場】まで

兵庫県自動車整備振興会 南あわじブロック

広告



募集

慶野松原荘スタッフ等

- ①配膳スタッフ
 - ▽勤務時間 午前10時30分～午後11時の内7時間程度
 - ※交代制、変則勤務
 - ▽賃金 時給880円以上
- ②夏季アルバイト
 - ▽勤務時間 午前7時～午後10時 ※交代制、変則勤務
 - ▽賃金 時給820円以上

公営住宅入居者

- ①政令月収15万8千円以下対象 (小学校就学前の子どものいる世帯等は、21万4000円以下)
- ▽さくら台団地(賃集)
 - 1戸、ぼたん棟1・1号、3DK、平成11年度建築。家賃月額2万6500円、駐車1台月額2500円
- ▽緑広田鉄筋(広田、県営)
 - 2戸、1号棟101号、102号、3DK、3人以上、昭和54年度建築。家賃月額1万4800円、2万9100円
- ▽三原榎列鉄筋(榎列、県営)
 - 2戸、1号棟402号・501号

淡路島古事記編纂1300年記念事業助成金

- 古事記や国生み神話、御食文化、食を題材とした事業実施団体に對して事業に関する経費の一部を助成します。
- ▽対象 ①島内に事業の拠点を持つ ②事業を遂行するために十分な能力を有する ③過去に助成事業者として不適当と認められない行為がない
- ▽助成額 1事業当たり20万円を上限
- ▽申込締切 5月25日(金) 農淡路くにうみ協会 ☎24・2001

ご案内

伊弉諾しお村の美化活動

新鮮な野菜・魚介類の販売

- ◆うずしお朝市
 - ▽日時 毎月第4日曜日 午前9時～正午
 - ▽場所 福良漁業協同組合 福良漁協 ☎52・0064
- ◆さんちゃん市
 - ▽日時 年中無休 午前9時～午後6時
 - ▽場所 淡路ファームパーク さんちゃん市 ☎43・2882
- ◆しつお朝市
 - ▽日時 毎週日曜日 午前8時～10時
 - ▽場所 倭文まちづくりの丘 農事務局 ☎46・0109
- ◆幡多の青空市
 - ▽日時 毎週日曜日 午前7時～11時
 - ▽場所 中央サイクルセンター隣 農事務局 ☎42・2047
- ◆鳥井土曜青空市
 - ▽日時 毎週土曜日 午前7時～9時
 - ▽場所 鳥井公園前 農事務局 ☎42・1169
- ◆夏の里青空市
 - ▽日時 毎週日曜日 午前9時～午後4時
 - ▽場所 農公園 農事務局 ☎36・2117
- ◆阿万直売所
 - ▽日時 第2・4土曜日 午前9時～正午
 - ▽場所 阿万港船溜り 農事務局 ☎55・0681

募 集

勤手当支給。各種保険加入

- ▽応募要件 市内在住者、普通自動車運転免許、パソコンの基本操作が可能
- ▽申込締切 5月11日(金)
- ▽申込方法 市販の履歴書に必要事項を記入の上、郵送または持参
- ▽選考方法 面接試験
- ▽生涯学習文化振興課 ☎37・3020

号、3DK、昭和50年度建築。家賃月額1万2000円～2万3500円

- ▽(随時)伊加利団地(伊加利)
 - 2戸、B棟14号・18号、3DK、昭和54年度建築。家賃月額1万4000円、2万7500円
- ②政令月収15万8千円超、48万7千円以下対象
- ▽さくら台団地(賃集)
 - 1戸、やえ棟1・2号、3DK、单身不可、平成10年度建築。家賃月額6万3200円、駐車1台月額2500円
- ▽(随時)さくら台団地(賃集)
 - 1戸、やえ棟3・1号、3DK、单身不可、平成10年度建築。家賃月額6万3200円、駐車1台月額2500円
- ①共通事項
 - ▽申込 総合窓口センター
 - ▽申込締切 5月14日(月)
 - ▽公開抽選 5月25日(金) 午前10時。西淡保健センター ※(随時)の記載があるものは先着順です(抽選なし)
 - 農都市計画課 ☎37・3016

域の特色を生かした取り組みを予定している自治会等に補助金を交付します。

- ※詳しくはホームページをご覧ください
- ▽申込締切 5月21日(月) 農林振興課 ☎43・5025

「地産地消」の直売所

- ◆うずしお朝市
 - ▽日時 毎月第4日曜日 午前9時～正午
 - ▽場所 福良漁業協同組合 福良漁協 ☎52・0064
- ◆さんちゃん市
 - ▽日時 年中無休 午前9時～午後6時
 - ▽場所 淡路ファームパーク さんちゃん市 ☎43・2882
- ◆しつお朝市
 - ▽日時 毎週日曜日 午前8時～10時
 - ▽場所 倭文まちづくりの丘 農事務局 ☎46・0109
- ◆幡多の青空市
 - ▽日時 毎週日曜日 午前7時～11時
 - ▽場所 中央サイクルセンター隣 農事務局 ☎42・2047
- ◆鳥井土曜青空市
 - ▽日時 毎週土曜日 午前7時～9時
 - ▽場所 鳥井公園前 農事務局 ☎42・1169
- ◆夏の里青空市
 - ▽日時 毎週日曜日 午前9時～午後4時
 - ▽場所 農公園 農事務局 ☎36・2117
- ◆阿万直売所
 - ▽日時 第2・4土曜日 午前9時～正午
 - ▽場所 阿万港船溜り 農事務局 ☎55・0681

▽日時 5月16日(水) 午前7時～約1時間。雨天中止

▽集合 伊弉諾しお村 農淡路島観光協会案内所 ☎52・2336

地域特産物PRイベント

市内の朝市などが安全・安心の新鮮とれたて野菜や海産物の販売をします。
▽日時 5月13日(日) 午前10時～午後3時
※売り切れ次第終了
▽場所 イングランドの丘 農市直販所連絡協議会 ☎43・50025

子育てファミリーサポーター

子育て中の親が急な用事などで、助けが必要となったと

きに子育てをサポートします。利用するくらぶに、まず登録が必要です。

農淡路島観光協会案内所 ☎52・3999

名称	代表者電話番号
広田	原田よし子(☎45-0766)
倭文	平池 啓子(☎46-0030)
西淡	瀬尾千恵子(☎39-0079)
ピッピー	松本 英子(☎42-1024)
おのころ	高野 春栄(☎42-3421)
福良	前田はるみ(☎52-2202)

▲各くらぶの連絡先

第23回淡路だんじり唄

伝統芸能「淡路だんじり唄」を伝承する市内、島内の祭礼団や愛好団体が一堂に会し、競演します。

▽日時 5月13日(日) 午前9時開場

▽場所 洲本市文化体育館 農淡路文化会館 ☎0799・85・1391

鳥獣被害防止柵の整備、山林への植樹に対する補助

鳥獣被害防止柵の整備、山林への植樹に対する補助
①鳥獣被害防止柵の整備
通常3戸以上の条件で鳥獣被害防止柵の整備を進めていますが、地形上困難な場合は、1～2戸での整備について資材費の1/2(上限5万円。予算の範囲内)を補助します。また修繕についても補助します。

山林への植樹

野生動物を育む山林の復興を目指し、地元住民による山林への広葉樹の植樹活動を補助します。

▽補助額 食害対策防護ネット等の購入費の3/4 ※予算の範囲内で対応

農林振興課 ☎43・5025

さわやか県民相談

日常生活上の問題など様々な相談に応じます。
農淡路さわやか県民相談室 ☎0120・36・7830

テレビ電話による無料法律相談

テレビ電話を利用した弁護士による法律相談を実施します。
▽日時 5月10・17・24・31日(木) 午後1時～(予約必要)
▽場所 農洲本総合庁舎 農淡路さわやか県民相談室 ☎0120・36・7830

5月の無料相談



法律相談(先着9人)
◆内容 市顧問弁護士による相談
◆日時 8日(火)・24日(木)13:30～16:30
◆場所 三原市民センター小会議室
農市民課 ☎43-5023(予約必要)

消費生活相談
◆日時 毎週月～金曜日(祝日休業) 9:00～12:00、13:00～16:00
◆場所 三原市民センター2階
農市消費生活センター ☎43-5099

行政相談
◆内容 行政相談委員による相談
◆日時 10日(木)13:30～15:00
◆場所 三原市民センター小会議室
農市民課 ☎43-5023(予約不要)

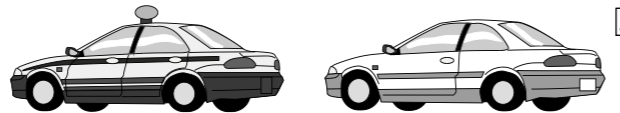
司法書士会による相談(先着8人)
◆内容 無料登記・法律相談
◆日時 15日(火)・28日(月) 10:00～12:00
◆場所 農洲本総合庁舎
◆申込 司法書士 山下富弘事務所 ☎23-9171(予約必要)

行政書士による相談(先着3人)
◆内容 農地法・相続・契約関係
◆日時 14日(月)13:30～15:30
◆場所 農洲本総合庁舎
◆申込 行政書士 瀧岡光子事務所 ☎32-1641(予約必要)

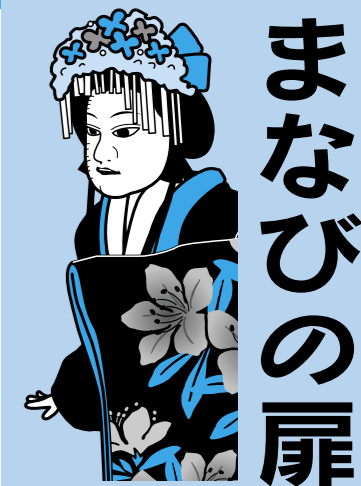
住宅の耐震相談会
◆内容 住宅の耐震診断・改修などの相談
◆日時 23日(水)13:30～15:30
◆場所 農洲本総合庁舎
◆申込 構研設計一級建築士事務所 ☎0799-64-1199(予約必要)

教育相談
◆内容 保護者等の教育問題に対する相談
◆日時 14日(月)13:00～15:00
◆場所 農洲本総合庁舎
◆申込 淡路教育事務所「教育相談窓口」 ☎22-4152(予約必要)

無料代行サービス



料金はタクシーメーター料金、代行料は無料。昼間もOK。代行保険加入。外車、左ハンドル、改造車、大型車等のご遠慮願います。
中央タクシー ☎42-0179、鳴門タクシー ☎52-0298、みなとタクシー ☎36-2880



働く婦人の家

◆パソコン教室

▽内容 ワード実践コース
▽日時 5月8日(火)～6月26日(火) 毎週火曜日 午後7時30分～午後9時
▽定員 12人

◆プロが教えるフランス料理教室

▽内容 家庭でできるヘルシーな料理
▽日時 5月15・29日(火) 午前10時～
▽定員 20人
▽講師 フォテイポア 店長
▽費用 材料費自己負担
▽申込締切 5月11日(金)
▽働く婦人の家 ☎43・2326



▲昨年のフランス料理教室の様子

狩猟免許試験

シカやイノシシなどの狩猟鳥獣の捕獲には狩猟免許が必要です。試験を受験する人を対象にした初心者講習会が開催されます。

▽日程 6月9日(土)

▽場所 神戸中央労働センター

▽申込締切 5月29日(火)

▽農林振興課 ☎43・5025

第97回神代天体観測会

「金環日食説明会」

▽日時 5月19日(土) 午後8時～

▽場所 神代地区公民館

▽その他 保護者同伴

▽神代天体ドーム再建準備会 ☎090・3616・3824

淡路人形浄瑠璃資料館

◆淡路人形浄瑠璃名場面
▽内容 仮名手本忠臣蔵三段 目恋歌の意趣の段

▽期間 8月中旬まで

◆「だんじりを彩る今昔」展
梶内だんじり所蔵名品展

- 文化施設
- 滝川記念美術館「玉青館」 ☎36-2314
 - 淡路人形浄瑠璃資料館 ☎43-5037
 - 産業文化センター ☎38-0201
 - 淡路人形浄瑠璃館 ☎52-0260
 - 埋蔵文化財調査事務所 ☎42-3849

- 社会体育施設
- サンライズ淡路 ☎45-1411
 - 西淡社会教育センター・西淡グラウンド ☎36-2027
 - ゆとりっく ☎36-5789
 - サンプル ☎42-4994
 - サイクリングターミナル ☎42-5310
 - 三原健康広場 ☎42-5630
 - 南淡B&G海洋センター ☎52-2404
 - 阿万スポーツセンター ☎55-0652
 - 賀集スポーツセンター ☎54-0779
 - 文化体育館 ☎50-5077
 - 吹上浜野外教育センター ☎55-0948

- 公民館等
- 働く婦人の家 ☎43-2326
 - 緑公民館 ☎44-3008
 - 西淡公民館 ☎37-3028
 - 三原公民館 ☎43-5038
 - 南淡公民館 ☎50-3048
 - 松帆地区公民館 ☎36-2137
 - 湊地区公民館 ☎36-2055
 - 津井地区公民館 ☎38-0201
 - 丸山地区公民館 ☎39-0210
 - 阿那賀地区公民館 ☎39-0011
 - 伊加利地区公民館 ☎39-0567
 - 西淡志知公民館 ☎36-5526
 - 榎列公民館 ☎42-2393
 - 八木地区公民館 ☎42-5956
 - 市地区公民館 ☎42-5957
 - 神代地区公民館 ☎42-5958
 - 三原志知公民館 ☎42-6343
 - 賀集地区公民館 ☎54-0331
 - 北阿万地区公民館 ☎55-0055
 - 潮美台地区公民館 ☎52-0430
 - 阿万地区公民館 ☎55-0046
 - 灘地区公民館 ☎56-0001
 - 沼島地区公民館 ☎57-0001

～本と心のふれあいの場～

みんなの図書館

☆開館時間/9:30～19:00
ただし、日曜日・祝日は、17:00まで
(緑・西淡公民館図書室は土曜日も17:00まで)
☆休館日/月曜日・祝日の翌日・月末整理日(平日)

●5月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		①	2	3	4	5
6	⑦	8	9	10	11	12
13	⑭	15	16	17	18	19
20	⑰	22	23	24	25	26
27	⑳	29	30	⑳		

※○はおやすみです

●知識ゼロからの喜ばれる贈り物のマナー

岩下 宣子著(幻冬舎)

お中元、お歳暮、冠婚葬祭、送り状・お礼状・・・思いやりと感謝の気持ちが伝わる贈り物の選び方と贈り方を紹介。常識から外れない自分らしさをアピールするヒントが満載。

●おかあさんのまほうのおうかん
かたおか けいこ作/松成 真理子絵(ひさかたチャイルド)

緑公民館図書室 ☎44-3008

●かぞえてごらんぜんぶで100

せべ まさゆき著(偕成社)

はくりよくまんてん。ようこそ100のせかいへ。ねずみ、ぞう、こども、どのページをひらいても100、100、100、100びき、100とう、100人いよ。ためしにかぞえてごらん!

●国税記者 実録マルサの世界 田中 周紀著(講談社)

西淡公民館図書室 ☎37-3028

●シリーズはたらく農業機械 田植機

高井 宏宏監修/こどもくらぶ編(農山漁村文化協会)

人にはできない速さと正確さで苗を植える田植機。そのしくみや種類、はたらく、開発の歴史などを、写真やイラストをふんだんに使って紹介します。

●We are プサかわねこ
梅津 有希子著(角川書店)

三原図書館 ☎43-5037

●幸せな小国 オランダの智慧

紺野 登著(PHP研究所)

「子どもの幸福度」第1位に輝くオランダ。自由闊達な対話を認め、問題解決に向け協力し合う関係性豊かな社会。日本人にもっとも欠けている「不確実性に強い知的弾力性」はどこからくるのか? <オランダ的思考>の強さの秘密。

●いたいのにいたいのとんでゆけ
新井 悦子作/野村 たかあき絵(すずき出版)

南淡図書館 ☎53-0234

第10回 読書っ子まつり

～読書でこどもの心をゆたかに～

●日時 5月20日(日) 9:30～16:00
●場所 三原図書館 ☎43-5037

●イベント内容 ● ～参加費無料～

9:30～ 開館	13:00～ 絵本でお話会
10:00～ 開会式	13:30～ 手づくりクジアート
10:15～ 基調講演 「絵本の力は無限大!」 講師:木戸内 福美	14:00～ 世界昔話クイズ 図書館探検
11:30～ 人形劇 韓国民俗衣装体験	14:30～ 淡路人形浄瑠璃 人形つかい体験

※その他、市内の児童・生徒作品展示、古本コーナーもあります!

親のための塾「親塾」

▽内容 ①社会が求める力 ②子どもとのかかわり方 ③子どもとのコミュニケーションの取り方

▽日時 ①5月18日(金) ②6月15日(金) ③7月20日(金) ※いずれも午後7時～

▽場所 淡路青少年交流の家

▽講師 田中裕幸氏

▽対象者 小学生や中学生の保護者(各回定員50人)

淡路青少年交流の家 ☎55・2096

未来の「アラ」アートプロジェクト

「未来のコアラ」「コアラが進化した姿」「こんなコアラがいたらいいな」をテーマにイラストを募集します。入賞者には豪華賞品をプレゼント。

※詳しい内容については、ホームページをご確認ください

▽応募締切 5月25日(金)

淡路ファームパークイングリッドの丘 ☎43・2626

午前10時～正午

▽場所 洲本市総合福祉会館

▽定員 15人

▽費用 3500円

▽申込締切 5月28日(月)

淡路聴覚障害者センター ☎24・3850

文化体育館

5月初回トレーニング講習会

●対象 16歳以上の人※定員6人
●受講料 500円※2回目以降200円

日	曜日	第1講習	第2講習
18	金	14:00～	19:00～
27	日	10:00～	15:00～

図文化体育館 ☎50-5077

コートレーニング教室

ボールを使った運動で、肩こりや腰痛、関節痛などの痛みを改善する効果があります。

●対象 16歳以上の人
●定員 60人(予約必要)
●受講料 4,000円(全8回)

図文化体育館 ☎50-5077

回数	月日	曜日	開始時間
第1回	5月22日	火	19:30～
第2回	6月12日	火	19:30～
第3回	6月26日	火	19:30～
第4回	7月10日	火	19:30～
第5回	7月24日	火	19:30～
第6回	8月7日	火	19:30～
第7回	8月28日	火	19:30～
第8回	9月11日	火	19:30～

介護予防出前講座

▽内容 いきいき百歳体操、食事と栄養(講話)、かみなど

▽日時 平日の午前9時～午後5時

▽対象 65歳以上のグループ、高齢者が集まる会など



▲梶内だんじり所蔵名品展

第36回阿波おどり体操講習会

(10人以上対象)

▽申込締切 開催の1か月前

図地域包括支援センター ☎44・3006

▽日時 5月5日(土) 午後8時～

南あわじの文化財

ぶんかざい 80

三原川中流右岸に立地する国分遺跡から出土した奈良時代後半頃の土器です。78号で紹介した瓦窯周辺からは、瓦の他に土器が多量に出土しており、工房で働いていた工人達が使用していたものと思われます。土器の中には出土数が少ない金属器を真似て作られた稜碗(写真右奥)や、坏(写真中段)は大中小のセット関係が確認できるなど市内を代表する遺跡といえるでしょう。

埋蔵文化財調査事務所 ☎42-3849

▲国分遺跡から出土した土器

要約筆記奉仕員養成講座

▽日時 6月2日(土)～9月8日(土) 毎週土曜日

▽場所 南淡公民館

▽費用 1000円

阿波おどり体操振興協会(出田) ☎55・1111

5月の健康カレンダー

● 愛育班活動

内容	日曜日	時間	場所
愛育班活動	17 木	9:30～	沼島総合センター

● A型リハビリ教室

内容	日曜日	時間	場所
機能訓練を必要とする 64歳以下を対象(要予約)	25 金	10:00～12:00	緑保健福祉センター

● 健康相談

内容	日曜日	時間	場所
生活習慣病相談、栄 養相談、血圧測定、 体脂肪測定など	7 月	9:00～10:30	三原保健センター
	16 水		緑保健福祉センター
	21 月		西淡保健センター
	28 月		南淡福祉保健センター

● 乳幼児健康カレンダー

内容	日曜日	受付時間	場所
母親学級	17 木	13:15～13:30	
4か月児健康診査 (24年1月生)	29 火	12:30～13:00	
10か月児健康診査 (23年7月生)	22 火	12:30～13:00	
1歳6か月児健康診査 (22年10月生)	8 火	12:30～13:00	緑保健福祉センター
2歳児歯科健診 (22年2月生)	18 金	13:00～13:30	
3歳児健康診査 (21年4月生)	15 火	12:30～13:00	
強い歯大好き健診 (21年2月・21年8月生)	11 金	13:00～13:45	
育児相談 (23年3月生) (23年10月生)	2 水	13:00～14:00	南淡福祉保健センター
	9 水		西淡保健センター
	14 月		緑保健福祉センター
23 水	三原保健センター		
食育講座赤ちゃん栄養サロン (23年12月生)	24 木	9:45～10:00	
遊びの教室(予約制)	10 木	9:30～9:45	緑保健福祉センター
発達支援相談(予約制)	10 木	13:30～	

● 阿波踊り体操(いずみ会主催)

内容	日曜日	時間	場所
阿波踊り体操	2 水 23 水	10:00～	緑保健福祉センター

※各種教室・相談のお問い合わせは、健康課(☎44-3004)まで

時間外診療病院

月	平成病院
火	平成病院 八木病院
水	中林病院 南淡路病院
木	翠鳳第一病院
金	中林病院
土	翠鳳第一病院

平日18:00～23:00

土曜13:00～23:00

※先月の広報4月号において時間外診療病院の金曜日の欄を誤って平成病院と記載していました。利用者、関係者の皆様に多大なご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします

休日応急診療所(広域消防南淡分署横☎53-1536)

診察日	9:00～16:30	19:00～22:30
3日(木)	横山龍治 医師	前田昌己 医師
4日(金)	橋田友孝 医師	宮崎美枝 医師
5日(土)	福原正博 医師	村野謙一 医師
6日(日)	福原正博 医師	穀内勇夫 医師
13日(日)	前田昌己 医師	畑田卓也 医師
20日(日)	宮崎美枝 医師	渡辺 優 医師
27日(日)	村野謙一 医師	柴田亮平 医師

● いきいき百歳体操サポーター講座

内容	日曜日	時間	場所
体操の指導方法や注意 点を学びます ※筆記具、飲料、タオル 持参	8 火 15 火 22 火 29 火	13:15～	市役所西淡第2庁舎 ※23年度モデル事業 参加者は除く

※上記教室のお問い合わせは、地域包括支援センター(☎44-3006)まで

高齢者を抱える家族の会

認知症高齢者を介護されている人へ
介護の悩みを抱える人同士が、日ごろの思いを話す場です。

日 時 5月9日(水)14:00～15:00

場 所 三原公民館

☎地域包括支援センター☎44-3006

水俣病特措法に基づく給付申請

水俣湾や阿賀野川等の魚を食べ、しびれなどの症状がある人は各県の窓口相談のうえ、申請してください。

申請期限 7月31日(火)

☎熊本県水俣病保健課☎096-333-2306

☎鹿児島県環境林務課☎099-286-2584

☎新潟県生活衛生課☎025-280-5204

ポリオ予防接種

対象者	日	曜日
23年8月1日～23年11月30日生	1	火
23年4月1日～23年7月31日生	16	水
22年4月1日～23年3月31日生	30	水
23年12月1日～24年1月31日生	6月6日	水
16年12月8日～22年3月31日生		

緑保健福祉センターにて午後1時～1時30分まで受付しています。☎健康課☎44-3004

小児救急医療

◆小児夜間救急電話センター

毎日午後10時～午前6時までの間、島内医師が輪番で小児夜間救急診療を行っています。電話センターへ電話していただく看護士が症状を聞き、必要な時は当日の担当医療機関を紹介します。

☎小児夜間救急電話センター☎44-3799

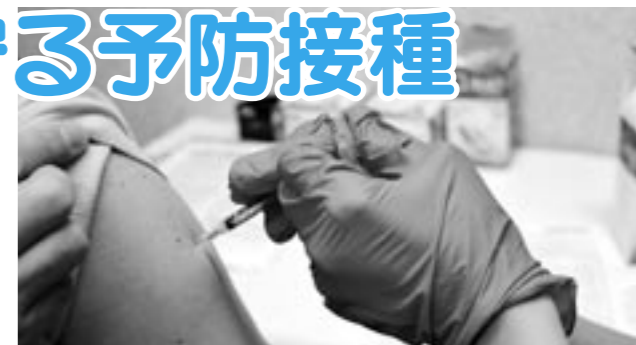
◆休日小児救急診療

日曜・祝日・年末年始の午前9時～午後5時までの間、みなと元気館内の洲本市応急診療所において、小児科医の輪番による小児救急診療所を開設し、救急患者に対応しています。

☎洲本応急診療所☎24-6340

いつも元気でいて欲しい 子どもの健康を守る予防接種

予防接種は感染症から子どもとその周囲の人々の健康を守る非常に効果の高い手段の一つです。赤ちゃんは母親からもらった免疫を持っていますが、数か月で失われてしまいます。そこで、病気の原因となるウイルスや細菌の毒素を弱めるなどしてワクチンを作り、これを体に接種して病気に対する免疫をつけます。☎健康課☎44-3004



予防接種について

予防接種には予防接種法に基づいて行われる定期接種と、それ以外の任意接種にわかれます。かかりやすく重症化しやすい病気や流行している病気の予防接種を優先して受けましょう。一つの予防接種で複数回受ける必要があるものもありますので、そういったものは忘れずに予定を組むことが大切です。

また、予防接種を受けると発熱や腫れなどの副反応があらわれることがあります。予防接種について不安、心配なことがあれば医師によく相談してください。

市の指定医療機関

定期予防接種等についての医療機関は市ホームページに掲載しています。昨年度から一部変更になっています。3月までに配布された医療機関名簿をお持ちの人はホームページで確認していただくか、健康課までお問い合わせ下さい。

ポリオ以外の予防接種は医療機関へ直接予約が必要です。

予防接種の接種率

種類	接種率	接種時期
ポリオ	1回目	98.4%
	2回目	96.7%
BCG	97.8%	生後3～6か月未満※
三種混合(1期)	1回目	97.8%
	2回目	97.8%
	3回目	97.3%
	追加	88.3%
麻疹・風疹	1期	97.0%
	2期	95.7%
	3期	97.1%
	4期	94.2%

※調査対象=平成23年度3歳児健診受診者

予防接種を受ける際の注意点

次の場合は、予防接種を受けることができません。

- ①発熱している
- ②急性の病気にかかっている
- ③予防接種のワクチンに含まれている成分で、強いアレルギー反応を起こしたことがある

※ほかにも、予防接種を受けるのに不適當な場合がありますので、かかりつけの医師か健康課までご相談ください

予防接種についてのお知らせ

<麻しん風しん予防接種>

2期(平成18年4月2日～平成19年4月1日生)と4期(平成6年4月2日～平成7年4月1日生)の人は平成25年3月末までに受けてください。

3期(平成11年4月2日～平成12年4月1日生)の人は6月に集団接種等を予定しています。

<二種混合予防接種>

平成24年度より二種混合予防接種の対象年齢が11歳以上13歳未満に変わりました。



●催し※要申込(はじめましての会は当日参加可能)

行事名 日時 費用等
①はじめましての会 7日 10:30~ 働く婦人の家
②5月のお誕生会 21日 10:30~ 働く婦人の家、100円、申込締切17日
③交通安全教室 28日 11:00~ 働く婦人の家、申込締切24日
④ミニ遠足(イングラウンドの丘) 30日 10:00~11:30 雨天中止、現地集合、遊び終了後自由行動、申込締切28日
⑤安全ぼうやを作ろう 6月3日 10:30~13:00 健康広場、500円、15組、米2



作って遊ぼう(4月16日)

園子育て学習・支援センター ☎42-7703、9:00~16:00

子育て広場

5月7日の「はじめましての会」では、今年度の年齢別ひろばやママクラブ等についての説明をしますのでお越しください。

●出前ひろば(公園感覚の自由あそびの広場、申込不要)

ひろば名 5月の開設日 場所 時間
みどり 2,9,11,18,23,25 緑保健福祉センター 10:00~
せいだん 1,10,15,17,22,24,29,31 西淡保健センター
みはら 1,15,29,31 働く婦人の家 11:30
なんたん 2,9,11,16,18,25,30 南淡公民館

●年齢別ひろば※要申込(ベビーマッサージは当日参加可能)

ひろば名 対象 開催日 時間 内容
ひよこ 0歳児 14日 10:00~ ベビーマッサージ(働く婦人の家で開催)
りす 1歳児 8日 10:00~ リズム遊び(松帆活性化センターで開催)
うさぎ 2歳児 16日 10:00~ リズム遊び(働く婦人の家で開催)

●自由あそびのコーナー(平日9:00~16:00)

場所 内容
働く婦人の家 常設の遊びのコーナー(ふれあいプレイルーム)
自由な時間に親子で遊ぶことができます。

広報クイズ

鳴門海峡のうず潮は、海底の地形や6時間ごとに起こる潮の干満によって生まれるダイナミックな自然現象です。その潮流の速さは時速20kmにもなり世界3番目の速さを誇ります。



▲観潮船に乗って間近で見る世界のうず潮は圧巻です。

また、うずの大きさは最大で直径〇〇mにも達し、なんと世界一の大きさを誇ります。〇に入る数字2文字は何でしょう?(ヒントは広報2頁)

正解者の中から抽選で5人の方に、図書カード1,000円分をプレゼント! (当選は発送をもって発表にかえさせていただきます)

■応募方法(全回答必須)

①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤広報または南あわじ市に対するご意見・ご感想をお書きの上、情報課までご応募ください。
■応募メ 5月10日(木) ※消印有効
〒656-0472 南あわじ市市善光寺 18-27
南あわじ市役所情報課広報クイズ係 宛
(メールの場合、件名に「広報クイズ」と記載)
kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp



▲QRコード 携帯電話のバーコードリーダーで読み取り、クイズに応募できます

学校支援地域本部事業

市では、平成20年度より学校支援地域本部を設置し、市内小・中学校において学習支援補助(学習アシスタント)や環境整備(環境サポート)などを行う地域の学校応援団を組織し活動を行っています。

裁縫実習・調理実習、校外学習の引率、図書の整理、またゲストティーチャー(各専門分野において講義や実演演習の指導などを行う講師)など、学校が必要とする活動について登録ボランティアの人たちを派遣し、児童・生徒の学力の向上とコミュニケーション能力の向上を図り、学校と地域の連携を図る活動に取り組んでいます。

また、地域の人と児童・生徒との世代間交流を通してつながりを深め、子どもたちの豊かな学びの手助け等を行い、子どもたちの自主性や創造性などをはぐくむとともに、地域の教育力の向上を目指しています。

■生涯学習文化振興課 ☎37-3020



▲裁縫実習でミシンの補助を行う



▲校外学習の引率

まちの動き

●人口 51,017人(前月比-110人)

(男) 24,621人(前月比-33人)

(女) 26,396人(前月比-77人)

●世帯数 18,680世帯(前月比+11世帯)

※平成24年4月1日現在

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区) 妻氏名(地区) 届出日
原 史弥(広田) 澤田 恵美(福良) 3月20日
藤濤 直矢(川西市) 山下 佳純(榎列) 3月26日
山形 修(阿万) 秋本悠香里(川西市) 3月28日
居神 慎(福良) 安達絵里菜(沼島) 3月30日
山下 晃史(倭文) 山脇 麻世(洲本市) 3月30日
山野 拓司(八木) 向江 奈央(松帆) 3月30日
小畠 隆之(八木) 藤井 涼子(岡山県) 3月31日
豊原 淳(志知) 住田 磨紀(淡路市) 4月6日
坂口比呂文(淡路市) 前田 萌恵(松帆) 4月8日
谷池 一真(津井) 丸本 恵利(灘) 4月11日
山口 剛史(市) 小野 真弥(松帆) 4月11日
上田 敦司(市) 高松 慶(賀集) 4月14日
中原 卓矢(京都府) 島崎 悠花(京都府) 4月15日

死亡 お悔やみ申し上げます

氏名 年齢 地区 死亡日
芝 文夫 83 福良 3月16日
中田登美代 74 福良 3月16日
三宅 信夫 76 湊 3月16日
宮本 初美 75 八木 3月16日
山崎 良子 85 福良 3月16日
上村 福一 65 北阿万 3月17日
松崎 克己 76 沼島 3月17日
山下 正實 83 榎列 3月17日
金山こはる 101 湊 3月18日
青山いわの 88 沼島 3月19日
清水 清 84 松帆 3月19日
竹原 正美 85 市 3月19日
船本はるこ 99 志知 3月19日
増井美都子 80 沼島 3月19日
森崎なみ子 99 広田 3月19日
宮本かやの 100 市 3月21日
居内 久一 92 八木 3月24日
坂東ユキ工 88 倭文 3月25日
居内みよし 94 榎列 3月26日
入谷しげこ 96 神代 3月26日
田中 美寛 63 賀集 3月27日
清水 一郎 98 伊加利 3月29日
松井 義晴 92 広田 3月29日
菅 ミノエ 90 阿那賀 3月30日
沖 幸雄 81 福良 3月31日
竹谷 孝夫 72 松帆 3月31日
浪花千代子 84 神代 3月31日
齋藤みちゑ 84 福良 4月1日
中尾 新一 83 倭文 4月1日
森江 道利 85 市 4月1日
谷口 恵 79 広田 4月2日
丹羽 孝子 64 松帆 4月2日
鷲谷 光治 71 松帆 4月3日
大野 正嗣 49 市 4月4日
後藤 利夫 67 福良 4月4日
清水きよみ 80 倭文 4月4日
岡山 實 86 阿万 4月6日
川端としこ 80 賀集 4月6日
島田 弘 82 北阿万 4月6日
早瀬みつ代 95 市 4月6日
居内 義勝 79 松帆 4月7日
立花 功 84 広田 4月7日
藤濤 利治 80 北阿万 4月9日
坂川 千久 83 賀集 4月11日
小池 春夫 87 福良 4月12日
富田もりゑ 97 榎列 4月12日
西本清一郎 76 北阿万 4月12日
菅蒲 壽子 93 倭文 4月13日
波戸 武晴 85 津井 4月13日
濱田 和子 75 松帆 4月13日
板野 春子 97 松帆 4月14日
森下 一夫 80 賀集 4月15日

出生 はじめまして、すこやかに

赤ちゃん 性別 保護者 地区 出生日
村上 綾音 女 雅 宏 北阿万 3月1日
乗島 唯子 女 涉 西宮市 3月12日
仁里 鑑大 男 耕 二 八木 3月14日
山口 凜 女 徹 広田 3月14日
前川 結菜 女 学 榎列 3月16日
岡田 宗士 男 英 明 榎列 3月19日
松原 夢 女 和 也 北阿万 3月19日
艾原 成惺 男 和 昭 倭文 3月19日
森本 琉生 男 幸 夫 香川県 3月20日
温泉 虹心 女 銀 次 榎列 3月21日
川上 栞平 男 和 徳 湊 3月23日
野村 悠斗 男 称 秀 広田 3月24日
長澤 朋也 男 徹 志 知 3月25日
松下 海璃 男 高 士 八木 3月26日
山形 菜央 女 誠 神代 3月27日
濱口 結衣 女 侑 祐 市 3月28日
小川 結華 女 剛 巧 広田 3月30日
興津 侑真 男 貴 輝 津井 3月30日
坂本 弥輝 男 典 政 榎列 4月1日
榎尾 旭 男 泰 介 東京都 4月1日
松浦 紬 女 裕 福良 4月4日
善甫 栄成 男 忠 昭 松帆 4月6日
三田 華子 女 正 樹 榎列 4月6日
興津 愛華 女 友 也 市 4月8日

心のかげはし



阿那賀診療所 ☎39-0668

(月・木曜日) 9:00~12:00 14:00~17:00 (火・金曜日)

9:00~12:00 16:00~17:00 (水・土曜日)

9:00~12:00

伊加利診療所 ☎39-0886

(火・金曜日) 14:00~15:30

灘診療所 ☎56-0655

(月・金曜日) 9:00~12:00

14:00~17:15 (火・木曜日)

9:00~12:00

午後=往診・検査

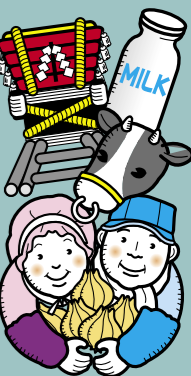
沼島診療所 ☎57-0030

(月~金曜日) 9:00~12:00

14:00~17:15

平成24年4月15日までの申出分(敬称略)

※この欄への掲載を希望する人は、届け出のときに窓口へお申し出ください



地元食と文化で、「ごきわづん」のファンづくり

第1回あわじ島「食と文化の祭典」



▲新鮮野菜や海産物を販売した「軽トラ市」。ASAトライアングル交流圏で鳴門市からも参加



▲個性ある10店舗が自慢のお好み焼きなどを販売した「焼きそば&鉄板焼き甲子園」

地元ならではの食材や文化で、地域のファンづくりと活性化をめざそうと、西淡まちづくり協議会が主催する第1回あわじ島「食と文化の祭典」が3月25日、ショッピングセンターシーパで開催され、約4000人が訪れて賑わいました。



▲辻調理師専門学校生による地元食材を使ったエビチリ&杏仁豆腐



▲西路地区祭礼団による子供だんじり唄

出店したスイーツ・お菓子のフロアも人気を呼んでいました。また、店内広場では文化発表会が行われ、子供だんじり唄や中学生の吹奏楽演奏、和太鼓やタップダンスの披露もあり、訪れた人たちを楽しませました。



▲御原中学校吹奏楽部による演奏



▲お客さんをおもひ込みそうな巨人の絵

うずの丘大鳴門橋記念館で4月1日、淡路島トリックアート展がオープンしました。トリックアートとは、遠近法や陰影法などを組み合わせることで平面的な絵を立体的に見せるユニークな芸術作品です。同館は作品を見るだけでなく、手で触れたり、撮影したりと体験できる施設となっています。



▲人が映らない鏡の部屋

フロアの床には撮影ポイントが記されており、その位置から撮ることで迫力のある写真が撮れるようになっていました。

つずの丘大鳴門橋記念館 真が撮れるようになっていきます。これらは、実際に絵の作者に由来する、撮影ポイントの位置や照明の配置などを細かく設定しています。撮った写真はうずの丘のホームページから応募することもできるようになっています。

子どもの力を育み地域を活性化

阿万地区商工会活性化事業



▲浄瑠璃街道についての説明も行われました

市商工会南淡支部阿万地区のメンバーにより阿万地区の活性化事業が行われ、桜の時期である3月25日〜4月22日までの間、亀岡荘・大師庵周辺の桜が440個のLED球を用いた提灯によってライトアップされました。



▲だんじり唄を披露する阿万の子どもたち

体験をしてもらうことにより、地域に対する関心を深めて、地域の活性化につなげることを目的としています。子どもたちにだんじり唄の講演を行った倭文中学校校長の黒田紀子さん（阿万）は、「だんじり唄を通じて、子どもとお年寄りとの間で交流することもできる。今の子どもにも後の世代に伝えてもらいたい」と話しました。

その後、阿万地区公民館の茶道教室の人たちによる桜の木の下での野点も行われ、訪れた人たちにお茶とお菓子が振る舞われました。

同商工会阿万地区長の池本健さん（阿万）は「地元をよく知ること子どもたちを地域に残ってもらい、それを地域の活性化に繋げていきたい」と話していました。

桜鯛まつり開催

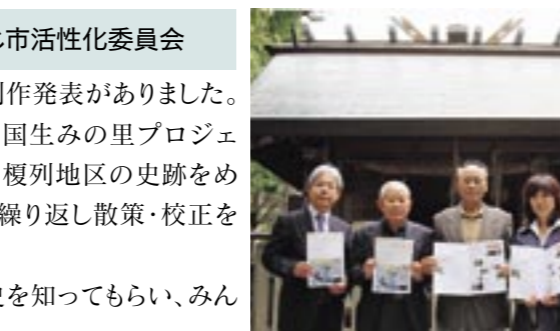
福良漁業協同組合



▲鯛茶漬けの振舞い

福良漁業協同組合で3月25日、「桜鯛まつり」が開催されました。

鳴門の荒波で育つことで身の締りが良い真鯛は、産卵を控えて豊富に栄養を蓄えるこの時期に旬を迎えることから「桜鯛」とも呼ばれます。



▲散策マップを発表する制作メンバー

市内出身力士が市長を訪問

照強・善富士・白海竜・坂邊

市役所中央庁舎において3月28日、市内出身の力士が中田市長のもとを訪れ、近況を報告しました。訪れたのは伊勢ヶ濱部屋の照強（福岡翔輝さん）、同部屋の善富士（南聖也さん）、宮城野部屋の白海竜（森本竜司さん）、鳴戸部屋の坂邊（坂邊尚弥さん）の4人です。



▲中田市長と並ぶ4人の力士

4人は3月場所を振り返りながら、来場所以降に向けての意気込みを力強く語りました。

国生み神話散策マップ制作

南あわじ市活性化委員会

おのころ島神社で4月13日、「国生み神話散策マップ」の制作発表がありました。「歴史によるまちづくり」を目指す南あわじ市活性化委員会と国生みの里プロジェクトにより制作された散策マップは、国生み神話が色濃く残る榎列地区の史跡をめぐるものです。地元榎列地区、神戸大学の協力のもと実際に繰り返し散策・校正を実施し、制作されました。

同委員会の木田薫委員長は、「地域の人達にも市内の歴史を知ってもらい、みんなで市内外にその素晴らしさを発信したい」と話しました。

